

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2018年7月17日
野村不動産株式会社

リリースカテゴリ

都市型コンパクトタウン

都市再生・地方創生

グローバルへの取組み

不動産テック

働き方改革

健康・介護ニーズ

社会課題

定期報告・レポート

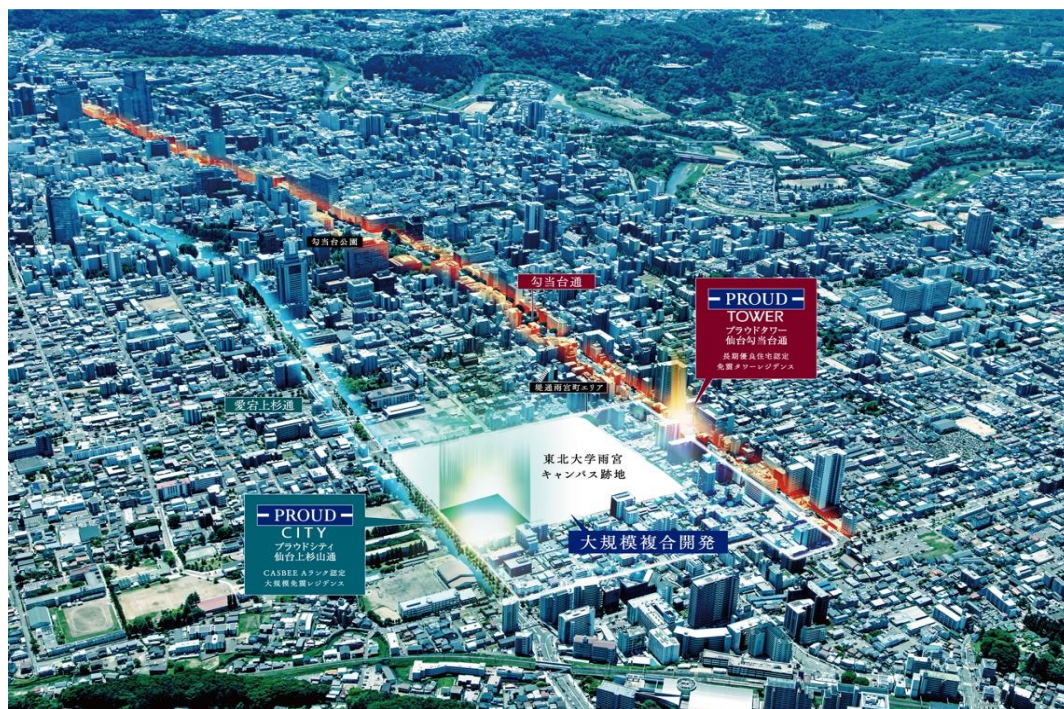
東北大学雨宮キャンパス跡地 9.3ha の大規模複合開発 始動 「プロウドシティ仙台上杉山通」着工

～100年を超える文教の象徴の地に、商業・医療・住宅が揃う複合開発が始動～

野村不動産株式会社（本社：東京都新宿区／代表取締役社長：宮嶋 誠一）は、宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町の東北大学雨宮キャンパス跡地に事業化を進めていた「プロウドシティ仙台上杉山通」を着工しましたので、お知らせいたします。

東北大学雨宮キャンパス跡地周辺は、仙台の都心部において、100年を超える文教の象徴的なエリアです。今般、その跡地約9.3haに、イオングループを中心とし、商業施設や医療・福祉施設、弊社等が建設する住宅などの大規模複合開発事業が計画され、東北エリアにおけるコンパクトシティの先駆的な街づくりを行っていく予定です。また、当開発地域では震災経験を踏まえ、災害に強い街づくりを目指しており、開発地域内には「止まらないガス供給」(※1)の導入も予定されています。

「プロウドシティ仙台上杉山通」では、仙台市内の分譲マンション初のCASBEE(※2)Aランクの認定を取得し、サステナブルをコンセプトに掲げたプロジェクトを推進しております。また、施工面では免震構造を採用しており、近接地に同構造で施工中の「プロウドタワー仙台勾当台通」と共に、今後100年の暮らしがどうあるべきか、理想の暮らし、住まいとは何かを考える「みんなのイゴコチ会議」の取組みを仙台では初めて導入し、参加された皆様のお声を、商品企画に反映・実現してまいります。なお、「プロウドタワー仙台勾当台通」は仙台におけるプロウド初の長期優良住宅の認定を受けております。



あしたを、つなぐ

野村不動産グループ

PRESS RELEASE

■プライドシティ仙台上杉山通の特徴

- ・上杉山通小学校、上杉山中学校学区かつ、宮城教育大学附属幼稚園・小学校・中学校が至近の、仙台屈指の文教地区
- ・大林組による基礎免震構造、サステナブルをコンセプトにし CASBEE A ランクを仙台市内分譲マンションで初取得
- ・大規模物件のスケールメリットを生かし、2 層吹抜のエントランスホール、パーティールーム、スタディールーム、ランドリールーム、コンシェルジュサービスなどの充実した共用施設を用意



■プライドタワー仙台勾当台通の特徴

- ・将来性の高い当該大規模複合開発地に近接しつつ、仙台の大動脈「勾当台通」に面し、仙台南北線「北四番丁」駅徒歩 6 分の交通便利立地
- ・地震の揺れを低減する免震構造、仙台プライド初の長期優良住宅認定を取得
- ・多彩なニーズに応えるべく、2LDK～4LDK の豊富なプランバリエーションを用意



あしたを、つなぐ



野村不動産グループ

PRESS RELEASE

<プライドシティ仙台上杉山通 物件概要>

所在地	宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町 10 番 6 (地番)
交通	仙台市交通局仙台北線「北仙台」駅 徒歩 10 分 JR 仙山線「北仙台」駅 徒歩 9 分 仙台市交通局仙台北線「北四番丁」駅 徒歩 12 分
敷地面積	7,915.76m ²
総戸数	209 戸
間取り	3LDK~4LDK
専有面積	67.86m ² ~ 91.07m ²
売主	野村不動産株式会社
施工	株式会社大林組 東北支店
公式合同HP	https://www.proud-web.jp/sendai/mansion/w-mirai/

<プライドタワー仙台勾当台通 物件概要>

所在地	宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町 131 番 1 (地番)
交通	仙台市交通局仙台北線「北四番丁」駅 徒歩 6 分
敷地面積	1,358.36m ²
総戸数	95 戸
間取り	2LDK~4LDK
専有面積	63.44m ² ~ 82.35m ²
売主	野村不動産株式会社
施工	日本国土開発株式会社 東北支店
公式合同HP	https://www.proud-web.jp/sendai/mansion/w-mirai/

<プライドシティ仙台上杉山通 及び プライドタワー仙台勾当台通 地図>



あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

■ 新たな共創プラットフォーム「みんなのイゴコチ会議」



■ 「みんなのイゴコチ会議」とは

既分譲マンション「Tomihisa Cross」の街づくりにおいて好評を博し、2014年度グッドデザイン賞を受賞した「Tokyoイゴコチ論争 オープンディスカッションによる住宅企画」を「みんなのイゴコチ会議」としてリニューアルし、参加者に野村不動産グループの進める具体的なプロジェクトに関する質問を、WEBを通して投げかけ、返ってきた意見等をプロジェクトに反映させていく共創型のWebディスカッションプラットフォームです。一般的なアンケート調査や座談会などとは異なり、ストーリー性を重視してリアルタイムに対話を繰り返していくことで、参加者自身が、施設やサービスを創り上げていくことが可能となります。

HP <http://www.tokyo-igokochi.jp/>


Facebook <https://www.facebook.com/igokochidesign/>

■ 特徴

- 1：誰でも参加できるWeb上のオープンな環境で、様々なアイデアをリアルタイムかつ具体的に議論し、プロジェクトに反映していくことで、事業者主体の従来の方法と異なる、共創型のモノづくりを実現していきます。
- 2：当社グループが関わる様々なプロジェクトを継続的に追加し、多数決ではなく、細かなアイデアも積極的に採用していくことで商品企画に変革を起こします。
- 3：リアルタイムな対話を繰り返すことで、座談会など従来方式では難しかった深掘りを行い、参加者の深層ニーズを商品企画に反映していきます。
- 4：共創体験を通して参加者や地域間のコミュニティを形成し、エリアマネジメントや街づくりへの発展に貢献いたします。

※「みんなのイゴコチ会議」については、今後、仙台支店において分譲する全物件に導入予定です。

あしたを、つなぐ

 野村不動産グループ

PRESS RELEASE

※1. 「止まらないガス供給」

大規模複合開発により、開発区域内には災害時でも供給可能な中圧ガスが導入されます。中圧ガスは、東日本大震災クラスの地震にも十分耐えられる構造となっており、基本的にガスの供給が停止することはありません。

※2. 「CASBEE」

「CASBEE」（キャスビー）は、建築物の環境性能を評価し格付けするシステムです。「建築物の環境品質」、「建築物の環境負荷」、「建築物の環境負荷低減性」、「建築物の環境効率」といった項目があり、総合的に5段階で評価されます。本物件は、既存緑地と周辺環境との連携を考慮し敷地内緑化を積極的に行い、かつ、自生種の採用や植栽条件に応じた植樹を行い、生物環境の保全と創出に配慮していること、免震構造、PCa 部材の採用により躯体材料使用量削除に配慮していることなどを評価され A ランクを取得しました。